

令和3年8月吉日

関係者各位

日本褥瘡学会 理事長 坪井良治
在宅医療委員会 委員長 袋 秀平
島根県在宅医療委員会 世話人 池野屋慎太郎



日本褥瘡学会 在宅医療委員会

第12回 島根県在宅褥瘡セミナーのご案内

拝啓

皆様にはますますご清祥のこととお喜び申し上げます。
さて、日本褥瘡学会では、在宅療養者の褥瘡予防と治療の知識や技術を在宅医療に係る方たちへ広く普及させることを目的として、各都道府県単位で在宅褥瘡医療ネットワーク委員会を立ち上げ、在宅褥瘡セミナーを行っております。昨年より新型コロナウイルス感染症が全国的に広がっており、各地でのセミナー開催は中止となっております。そういった情勢を考慮し、このたび、第12回をWEB開催する運びとなりましたのでご案内申し上げます。この機会を有効にご利用下さいますようお願い申し上げます。

敬具

記

日時:令和3年10月10日(日)9:00~12:30

WEB開催(Zoomによる配信)

受講対象:在宅療養に関する医療・福祉に携わっている方

(医師、訪問看護師、訪問介護師、介護福祉士、介護支援専門員、理学療法士、作業療法士、栄養士等)

※定員100名になり次第締め切らせて頂きます

参加費:無料

参加登録方法

1. 下記のリンクまたはQRコードより進み、申し込みフォームに沿って必要事項を入力して事前登録をお願いします。

<https://webication.cloud/12thshimanekennzaitakujyokusou/>



入力すると同時に ZoomURL が自動発行されます。
セミナー当日まで受け取られたメールは大切に保管しておいてください。
(参加用 URL・ミーティング ID・パスコード)

日本褥瘡学会在宅褥瘡予防・管理師を取得しましょう！

日本褥瘡学会では、褥瘡に関する予防、医療の進歩を促し褥瘡医療の水準を向上させ、国民の福祉に貢献することを目的として、認定師制度を設けております。認定資格の一つに日本褥瘡学会在宅褥瘡予防・管理師(以下在宅褥瘡予防・管理師と略記)があります。これは在宅療養における褥瘡の予防、治療の啓発、向上をはかるために別に定める日本褥瘡学会認定師(以下認定師と略す)と連携を保ちながら、在宅における褥瘡の予防、治療の向上をはかることを役割としています。

申請資格は、

- (1) 看護師、医師、薬剤師、管理栄養士、理学療法士、作業療法士、介護福祉士の免許を有し、免許取得後4年以上を経験していること。
- (2) 資格申請時に日本褥瘡学会会員であること。
- (3) 2年以上在宅療養に従事し、褥瘡の予防、及び医療に関与していること。
- (4) 在宅褥瘡セミナー(6時間)を1回または、在宅褥瘡セミナー(3時間)を2回受講し、受講証明証(参加証がこれに相当します)を提出すること。

などが、主な要件となります。

詳しくは日本褥瘡学会 HP をご覧ください。

以上



第 12 回 島根県在宅褥瘡セミナープログラム

8:30	受付開始	
9:00～9:05	開会の挨拶	松江赤十字病院 形成外科部長 池野屋慎太郎
9:05～10:05	① 改定版 DESIGN-R®2020	松江赤十字病院 形成外科副部長 横木 阿沙子
10:05～10:15	休憩	
10:15～11:15	② 褥瘡と薬	島根県立中央病院 薬剤師 尾崎 俊幸
11:15～11:25	休憩	
11:25～12:25	③ アセスメントから実践へ ーポジショニング・シーティ ングのポイントー	松江赤十字病院 理学療法士 大下 真紀子
12:25～12:30	閉会の挨拶	松江赤十字病院 形成外科部長 池野屋慎太郎

※ セミナー終了後にアンケートにご協力ください。
アンケートご記入送信をもって「セミナー参加証」を発行
いたします。